おうみはちまん
議会だより

2026（令和8年）
第69号
11月1日発行







8月30日に行われた防災訓練の様子

今号の主な内容

2～3	◆ぎかいカフェ（議会報告会）～参加市民アンケートの紹介～
4	◆９月定例会の概要
5～15	◆個人質問
15～19	◆各委員会審査報告・活動報告
19	◆決算特別委員会の設置について・編集後記・訂正記事について
20	◆提案議案の議決結果・お知らせ

二次元バーコード（個人質問ページ）で本会議での質問の様子をご覧いただけます

編集：広報広聴委員会　発行：近江八幡市議会（年4回発行）〒523-8501　滋賀県近江八幡市桜宮町236　TEL 0748(36)5528　FAX 0748(36)7101
ホームページアドレスhttps://www.city.omihachiman.lg.jp　Eメール020200@city.omihachiman.lg.jp

（議会報告会）
ケートの紹介～

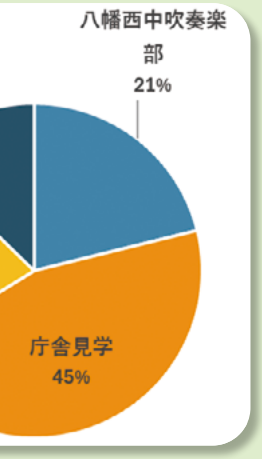


については、「議会だより第67号」（令和８年５月１日）発行）

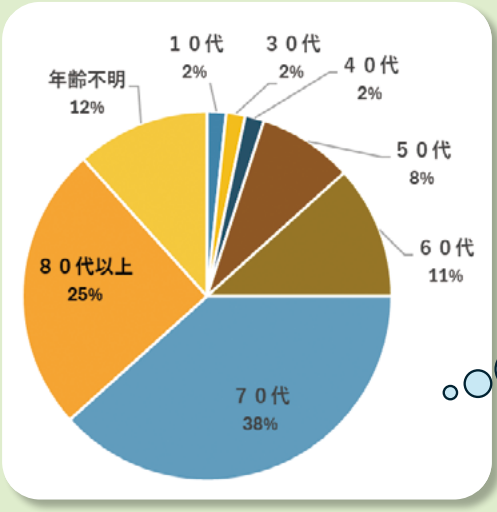
換をするとともに、アンケートにより、ぎかいカフェや議会だ

す！

イベントは何ですか？



Q あなたのご年齢は？



ぎかいカフェでは、
幅広い年齢層の方に
お越しいただきました♪

Q 議会だよりのシールアンケートを実施しましたが、議会だよりはお読みになったことはありますか？ また、感想をお聞かせください。

★各議員の質問を見ながら、市での課題が見えて良い！

★議員の動きと行政の対策（対応）がよく見えるので参考にしている。

★字をもう少し大きくしてもいいと思う。

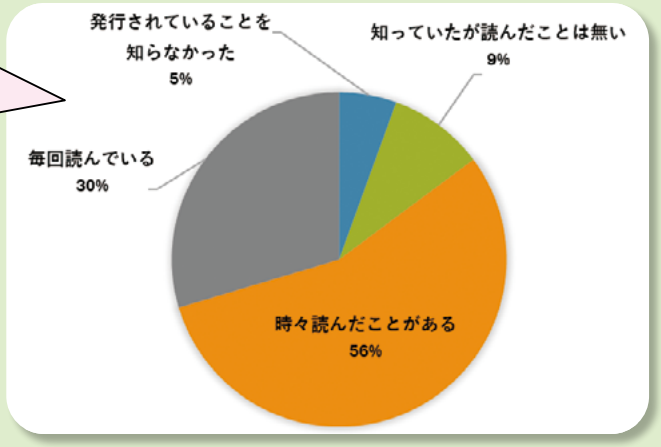
★議会ZTVの放送日、時間、質問者の質問日と時間と質問内容がわかれば見る人が増えると思います。

★議員の発言をもう少し詳しくのせて欲しい。

★関心のある記事しか読めていなかった。今日はよい機会を与えて頂きまして、又関心が湧いてきました。

★今回のアンケートを受け、読みやすさなど改良されることを楽しみしています！

今回お寄せいただいた、ご意見・アドバイスを生かし、より見やすい議会だよりの発行を心がけていきます！



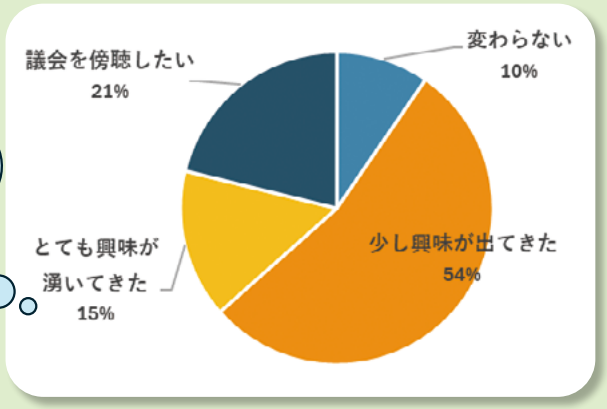
cafe menu
八幡西中学校吹奏楽部
ドキドキ庁舎見学
タウンミーティング
ほっこりカフェ
議会報告会
and more...

ぎかいカフェ
～参加市民アン

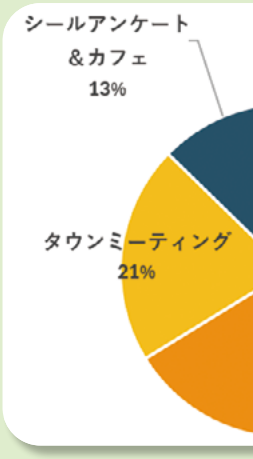
令和８年１月24日に開催した「ぎかいカフェ（議会報告会）」で開催の様子をご報告しました。
当日は、幅広い世代の市民の皆さまと交流し、貴重な意見交よりへの率直なご意見やご感想をお寄せいただきました。
今回は、そのアンケート結果の中からいくつかご紹介しま

Q ぎかいカフェを通じ、議会への関心が高まりましたか？

市議会を少しでも身近に感じていただき、これを機会に市政に興味を持っていただければ幸いです！



Q 面白かった





～お知らせ♪～

令和８年度もぎかいカフェ（議会報告会）を開催予定です♪
開催内容は決定次第、ご案内させていただきますので、ぜひご参加ください♪
〇日時（予定）：令和９年１月23日（土）



９月定例会の概要

開会

９月１日

・会期の決定（９月１日～９月29日）
・諸般の報告（議長報告、監査報告、市長報告）
・議案の上程（議案28件（(決算議案10件、予算議案７件、条例議案７件、その他議案４件)）

個人質問等

９月10日

・追加議案の上程（議案２件（予算議案１件、議員提出議案１件）
・玉木弘子議員、山元聡子議員、藤村健造議員、沖茂樹議員、大川恒彦議員、
小西はげむ議員、松村務議員

９月11日

・中塚理恵議員、井上さゆり議員、川嶋隆志議員、南祐輔議員、山本妙子議員、
山本英夫議員、森原陽子議員

９月14日

・平井せい治議員、小川広司議員、久郷定彦議員、にしむらしずえ議員、間宮泰樹議員、
三上英夫議員、岡田彦士議員
・委員会付託

常任委員会

９月15日、16日　予算常任委員会
９月17日　総務常任委員会
９月18日　教育厚生常任委員会
９月25日　産業建設常任委員会
・各常任委員会で、議案について審査、討論及び採決

閉会

９月29日

・各委員会報告
・討論、採決
・追加議案の上程（議案７件（予算議案１件、その他議案１件、人事議案５件））
・採決

個人質問



日本共産党

自衛隊への名簿提供に除外申請制度を

玉木弘子

問 近江八幡市では、自衛官募集事務において、住民基本台帳の閲覧が行われています。市民から、「情報を提供してほしくないと希望するときはどうすればよいのですか」という問合せがありました。3点についてお伺いします。

①今年の閲覧はどのように行われましたか。

②市の窓口などで同様の問合せはありますか。

③令和5年9月議会の質問で「慎重に検討する」との回答でした。除外申請について実施する方向でしょうか。

答 市長

①自衛隊滋賀地方協力本部より住民基本台帳法に基づく閲覧申請をされ、今年度18歳になる方の名簿を4月23日に市役所で閲覧されました。

②昨年度と今年度で問合せは1件ずつありました。それぞれ、住民基本台帳の閲覧について丁寧に説明し、理解を得られるよう努めました。

③本市では、名簿の提供は行っていません。法律に基づく閲覧対応としており、希望者を名簿から除外することは制度化されていませんので、今後は、自衛隊からの募集の通知を望まない方には送付しない等、実質的に除外できるよう検討していきます。



［その他の質疑・質問］
①安土ＣＡ整備事業に関連して
②学校教材費の保護者負担の軽減について
③国保特別会計の財政調整基金について
④高齢者ゴミ出し支援制度の導入について

個人質問



学校給食を起点とした生ごみの資源循環とオーガニック給食の推進について

山元聡子

問 6月議会に続き、学校給食から発生する生ごみの資源循環について伺います。

①現在、給食センターの生ごみは全量廃棄しているが、堆肥化可能な処理機への更新や民間施設への委託について、どのような情報収集・検討を進めたのか。

②現在の処理機の更新時期をどう見込んでいるのか。

③給食残と調理くずは年間それぞれどの程度発生しているのか。

答 教育部長

6月議会以降、堆肥化可能な生ごみ処理機を整備・購入した場合をはじめ、レンタルした場合、業者に処理委託した場合等について、導入費やランニングコスト等の情報収集を行いました。現在、稼働している液化分解式の生ごみ処理機の更新は、10年程度先であり、具体的な検討には至っておりません。

次に「給食残と調理くずの生ごみ量」は、給食残は年間約42トン発生。一部の野菜くずは、不定期に計量の上、廃棄状況を把握していますが、野菜くずはディスポーザーで粉砕・排水の上、生ごみ処理機へ排出しているため計量は行っておりません。



［その他の質疑・質問］
①環境整備の担い手不足と持続可能な仕組みづくりについて
②近江八幡市ポイ捨て禁止等に関する条例の施行後の検証と今後の取組について
③市立総合医療センターの市民サービスについて

個人質問



創政会

末広公園整備について

藤村健造

問 末広公園は本市の都市公園条例に位置づけられています。市は公園施設長寿命化計画に基づいて計画を進めていますが、都市公園としての位置づけを踏まえ、今後の公園のあり方について、以下お伺いします。

①現状の課題について

②基盤整備を含めた公園整備の検討について

③計画的な改修・再整備を進める考えについて

答 市長

①公園利用者の減少や施設の老朽化、樹木の生長などにより、快適な環境が損なわれつつあることや、維持管理を担っていただいている地元自治会の高齢化に伴う担い手不足などの課題を認識しています。

②老朽化遊具の更新を令和12年度中に着手する予定です。新たにトイレを整備する計画はありません。

③再整備を求められる場合には、末広町連合自治会を窓口に議論を深め、公園の規模や周辺環境、利用状況、再整備後の維持管理など総合的に勘案した上で方針の検討が必要と考えます。



【末広公園】

「その他の質疑・質問」
①図書館を活用した全天候型交流拠点について
②本市の通過型観光から滞在型観光について

個人質問



政翔会

「ご当地ナンバー」について

沖茂樹

問 全国各地には「富士山」「伊勢志摩」「飛鳥」「出雲」などの「ご当地ナンバー」があり、「走る広告塔」、「走る観光ポスター」とも言える役割を果たしています。

本市は、シティプロモーション、地域ブランドの向上、観光振興などの観点から、「ご当地ナンバー」という制度をどのように認識しておられますか。

また、「ご当地ナンバー」の導入に向けて、近隣市町との情報交換や調査研究を始めることについて、どのようにお考えでしょうか。

答 市長

ご当地ナンバーは、地域の認知度やブランド力の向上、シティプロモーション、観光振興などにつながる可能性があり、地域の魅力を発信する手段の一つとして有効であると認識しております。地域の名称が日常的に目に触れることで、本市を知るきっかけとなり、地域への愛着や誇りの醸成、関係人口の拡大にもつながる可能性があります。導入には、地域の皆様の意向が重要であり、台数基準を満たすため近隣自治体との連携も必要です。今後、近隣市町と情報・意見交換を行い、広域的なブランド発信に向けて検討を進めてまいります。



【国土交通省ホーム　　】

「その他の質疑・質問」
①人とペットの命を守る避難所づくりについて

個人質問



創政会

防災マニュアルの作成とデジタルの活用について

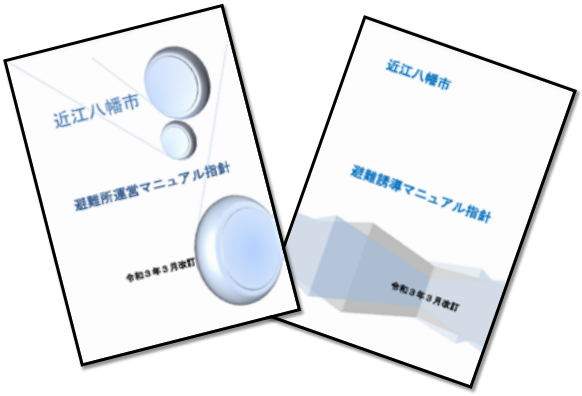
大川恒彦

問 本市の防災マニュアルは指針であり、ガイドラインとして土台を示し、「避難誘導マニュアル指針」・「避難所運営マニュアル指針」など、これに基づき地域の自主防災組織が地区主体で独自の地域防災マニュアルを作成することを基準としています。そうした中、実際に動ける組織へとしていくには実施事項等を具体的に明確に明示、より確りしたものを作るためにも、行政において要約版的な参考資料、手引書の提示が必要だと思われますが、いかがですか。

答 市長

災害発生時の「自助」の行動に必要な日頃の備えや知識、自治会やまちづくり協議会等による地域の実情に応じた独自のマニュアルに必要な内容をまとめた「避難誘導マニュアル指針」と「避難所運営マニュアル指針」を作成し、この2つの指針をまとめた概要版を作成、またこれらを用いた出前講座を実施しています。

地域の役員等の皆様にとって、地域独自のマニュアルを作成することは、相当なご負担となると認識しており、今後は、資料を単に提供するだけでなく、ひな形やチェックリストなど整備を検討してまいりたい。



個人質問



創政会

市道の計画的な再舗装工事と安全対策について

小西はげむ

問 私たちの日常生活や経済活動を支える最も身近なインフラは「道路」であります。しかし現在、市内の多くの市道において、経年劣化による舗装のひび割れ、陥没、わだち掘れ、また水道管などの埋設工事後の段差が目立つようになっています。本市が管理する市道全般の舗装の劣化状況について当局はどのように把握されているのか伺います。

答 市長

舗装の劣化状況の把握方法ですが、当市では約560キロメートルの市道を管理しており、基本的には日常巡回を行い劣化状況を把握しております。

また市民や道路利用者のみなさまからの異状情報等を頂くために、郵便局との包括連携協定、メール、ライン、道路緊急ダイヤル、また、毎年年度当初に職員からの情報提供依頼を行う等による通報手段を用意しております。





【劣化した市道】

個人質問



育政会

琵琶湖の水を導水！西の湖再生と琵琶湖浄化へ

松村　務

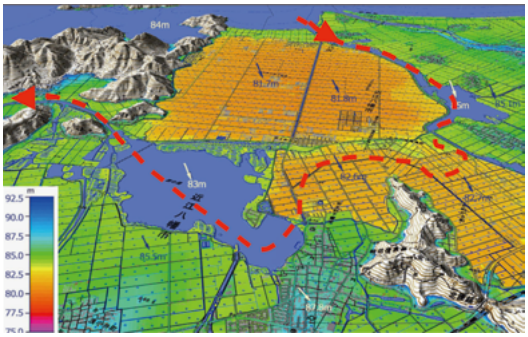
問　戦後の干拓で水脈が断たれた西の湖は、水が停滞して夏場はアオコの大量発生です。そこで伊庭内湖から水を巡らせ、滞留日数を約19日から10日ほどへ半減させる導水計画を提案します。

　水流を取り戻せばアオコが抑えられ、淡水真珠や漁業、生態系の復活、さらには琵琶湖の水質浄化や水道水のカビ臭解消にもつながります。

　広域事業のため、国直轄事業にするよう、市長が先頭に立って旗振りをしていただきたいが、決意を伺います。

答　市長

　大小様々な河川が琵琶湖に流入する中で、内湖である西の湖は濾過的な役割も果たしていることから、内湖の持つ機能を再生することは、アオコ発生の抑制にもつながると認識しています。ご提案の滞留日数を半減させる導水計画は、これまでの河川改修事業とは異なり、新たに川を造ることも含まれるため、国家プロジェクトとして国の理解と採択が不可欠です。まずプランの熟度を練り上げ、関係自治体や県との合意形成を丁寧に進めることが重要です。国策として干拓地に入植された方々のご苦労に敬意を払いながら段階的に進めてまいります。



【出典:地理院タイル　西の湖周辺地図】

［その他の質疑・質問］
①西中長寿命化工事の入札不調と今後の対応について

個人質問



公明党

入学時の負担軽減と新入学お祝い事業の導入について

中塚理恵

問　物価高騰が続く中、小・中・高等学校入学時には制服や体操服、通学用自転車など、まとまった費用が必要となり、保護者から「負担が大きい」との声が寄せられています。「子育て環境日本一」を目指す本市として、子どもの新たな門出を応援し、子育て世帯の負担軽減につなげるため、伺います。

・入学時の保護者負担をどのように認識していますか。

・新入学お祝い事業や、通学用自転車の購入補助を導入する考えはありますか。

答　教育長

　「入学時の保護者負担」については、家庭毎の経済負担の実態は把握しておりませんが、物価高騰による保護者負担が増えていることは理解しております。

　「新入学お祝い事業」については、将来的に安定して運用できるか、物価高騰対策や福祉施策等、優先順位も含め慎重に検討します。

　「通学用自転車の購入支援」については、自転車通学をしない生徒もおり、公平性を欠くおそれがあるため、一律の補助金は慎重に考える必要があります。現状、経済的にお困りのご家庭に対し、就学援助費の支給や新一年生の保護者に新入学児童生徒学用品費の入学前支給を行っています。



［その他の質疑・質問］
①ＨＰＶワクチンの接種機会の確保と高齢者肺炎球菌ワクチンへの助成について
②熱中症対策のさらなる充実について

個人質問



日本共産党

今年の米価下落と米政策について

井上 さゆり

問 令和８年産米の収穫が始まり、「この価格では今後続けていけるのか」との不安の声を聞きます。私は、６月議会で、政府備蓄米100万トンを買い戻し、米価下落に対策を講じるべきと申し上げました。

８月末発表のＪＡグリーン近江の米概算金、品目別の一等米価格、令和７年産と比較した下落率、農業従事者（経営体）数と農業面積についてお尋ねします。

答 産業経済部長

ＪＡグリーン近江の品種別の一等米概算金は、「みずかがみ」「コシヒカリ」の令和７年産が60kg当たり２８，０００円に対し、令和８年産は１５，５００円となり、下落幅は１２，５００円、下落率は44・６％です。「秋の詩」「キヌヒカリ」「日本晴」は、令和７年産が２６，７００円に対し、令和８年産は１２，０００円となり、下落幅は１４，７００円、下落率は55・１％です。

また、最新の２０２５年農林業センサスによると、本市の農業経営体数は650経営体、経営耕地総面積は３，８０８haです。



［その他の質疑・質問］
①旧安土町地域合併浄化槽管理組合の市の対応について
②市民が使いやすい市役所について
③常の浜公園の橋の改修について

個人質問



政翔会

今後の公立幼稚園運営について

川嶋 隆志

問 近年、本市においても幼児教育・保育を取り巻く環境は大きく変化しています。保護者の就労状況やライフスタイルの変化、保育ニーズの多様化などにより、幼稚園ではなく保育所や認定こども園を選択する家庭が増えています。

そのため幼稚園の園児数減少の要因になっていると考えられますが、本市として幼稚園をどのような形で残していくのか、将来の幼稚園のあり方について、一定の方向性を示す基本方針や計画を策定する考えはありますか。

答 市長

共働き世帯の増加等で公立幼稚園の園児数は減少していますが、公立幼稚園を望まれる保護者の想いは尊重しなければなりません。社会性を育む集団生活の維持には一定の児童数が必要であるとも考えていますが、現状は施設を維持していく方針です。

今後は少子化や施設の老朽化、また、待機児童対策としての施設のあり方も考慮し、学びの保障や小学校連携、セーフティネットといった公立幼稚園に求められる役割を踏まえ、地域や現場の声を丁寧に聴きながら、将来を見据えた持続可能な教育・保育のあり方を検討してまいります。



［その他の質疑・質問］
①運動公園屋外施設における熱中症・雷対策について

個人質問



創政会

地域医療体制強化事業について

南　祐輔

問　医療機関の閉鎖や医師の高齢化により、今後地域の医療体制の継続が困難になる可能性がある、などの課題に対して、地域医療体制強化事業というものが計画されています。以下、お聞きします。

①この事業はどのような事をするのでしょうか。

②この事業で実施予定の検討会において、馬淵学区には医療機関がなく、隣接の武佐学区でも十分な医療体制ではない、という現状を課題の一つとして取り上げて欲しいのですが、いかがでしょうか。

答　子ども健康部長

本事業では、まず、現在の医療提供体制や地域ごとの状況、将来的な医療需要を整理します。その後、医療関係者等と課題を共有しながら、医療機関の維持や連携、在宅医療の充実、地域の実情に応じた受診環境の確保などを幅広く検討していきます。

市内の医療提供体制を検討する上では、市全体の状況を捉えることはもちろんのこと、地域ごとに人口構成や医療機関の立地、交通事情等が異なることから、各地域の医療ニーズや課題を把握していくことが重要であると考えています。



［その他の質疑・質問］

①水道検針のスマートメーター化について

個人質問



公明党

生きづらさを抱える若者の就労支援について

山本妙子

問　生きづらさを抱えながらも、障害者手帳や診断がなく、既存の制度につながりにくい若者への就労支援について質問します。

①制度の狭間にいる若者の実態を把握しているか。

②相談先や支援制度をわかりやすく見える化できないか。

③ジョブコーチなど制度の周知・啓発を含め、就労・定着支援を充実できないか。

④オンライン相談を入口に、強みや希望する働き方を企業とのマッチングにつなぐ「近江八幡市版就労マッチング機能」を構築できないか。

答　市長、教育部長、福祉保険部長、産業経済部長

①本市の各相談窓口にて、ひきこもり等により社会との接点が乏しい若者の相談内容・状況など、実態把握に努めています。

②相談から支援までの流れを見える化し、相談支援の全体像をリーフレット等を活用して分かりやすくお示しするなど、相談の入口づくりに取り組んでまいります。

③就労準備支援事業により一人ひとりに合わせた伴走支援を行っています。ジョブコーチなど就労支援に関する制度については、市の広報媒体を活用しながら啓発に努めてまいります。

④就労体験の協力企業を多様な業種に増やし、商工団体とも連携してまいります。キャリアカウンセリングについては、オンライン化を検討してまいります。



個人質問



育政会

博物館構想について

山本英夫

問 草津では市歴史資料館の建設を計画、調査・研究・教育での活用とのこと、予算は基本設計など1億1千5百万円を計上、総工費などは確定していません。八幡の文化・歴史などを研究保存できる施設の重要性から、以前に商業博物館構想が唱えられてより、随分の時が経っています。市として、このような文化的な取組は、ぜひ必要であると考えますが、当局の取組姿勢についてお伺いします。

答 市長

近江商人の歴史や業績、理念を検証し、後世に伝えていくことは、近江商人発祥の地である本市の重要な役割です。特に「先義後利」や「三方よし」の理念は、現代のまちづくりや人づくりにも生かすことができます。

近江商人に関する調査研究を進めるとともに、展示や学習、情報発信を通じて市民の皆さまと共有し、新たな学びや研究が生まれる循環をつくることが重要だと考えます。今後は既存の歴史・文化資産や施設等を活用して、こうした機能を構築、発展できるよう検討してまいります。



「その他の質疑・質問」
①中学校部活動強化推進事業について

個人質問



日本共産党

行政サービスと老朽化した施設整備について

森原陽子

問 6月議会で、マナビィは移転の方針との回答でしたが、その後の進捗を伺います。

北里コミセンについては、小西前市長が市の方針である一体化整備で進めると答弁し、まちづくり協働課と東京大学の協力による2年間のワークショップを経て、北里学区からも移転・一体化の要望が昨年度末に提出されています。

一方、教育委員会は教育施設を長寿命化する方針で、今年度は屋根の予防防水設計を進めています。北里学区住民に責任ある方針を示してください。

答 総合政策部長

マナビィ施設の老朽化が進んでおり、移転を早急に進める必要があると考えています。移転先については、利用者に安全で快適な環境を提供できる場所を確保することを最優先に、民間施設や賃借物件も含め、幅広く探しているところです。

北里コミセンについては他学区と同様にエリア整備を基本方針としていますが、安土小学校の新築、八幡西中学校の長寿命化工事など大型事業を進めており、北里小学校は当面の間は必要な補修で対応する方向です。現在関係課による協議を進めており、9月末を目途に地元の皆様に今後の方向性を回答する予定です。



【北里コミュニティセンター】

「その他の質疑・質問」
①総合防災訓練の振り返りと防災リテラシーを高めることについて
②市道の側溝整備について
③健康長寿の近江八幡市に向けて
④事業レビューと予算編成について

個人質問



政翔会

旧桐原小学校体育館の現状と今後の方針について

平井せい治

問 旧桐原小学校体育館を社会教育施設として活用されていましたが、老朽化、使用時の騒音等による近隣からの苦情により、令和６年10月より利用を休止されていると聞いています。そこで質問ですが、現在の状況、また今後の運用方針をお聞かせください。

答 教育部長

桐原社会体育施設の現在の状況と今後の運用方針については、劣化度調査の結果、構造体でのコンクリートのひび割れや欠損、構造上重要な柱や梁のひび割れや露筋など、顕著な劣化が確認されました。加えて、建物内へのコウモリの侵入によるアリーナ全体への糞の広がり等、安全性と衛生面の確保が困難な状況です。仮に大規模な補修や改修を実施した場合でも、構造体の劣化を根本的に改善することは難しい状況から、現在も使用停止を継続しています。

今後の方針については、安全性と衛生面、コスト面や地元要望等、公共施設マネジメントの観点から総合的に検討し、方針を決定してまいります。



［その他の質疑・質問］
①旧桐原幼稚園の跡地について

個人質問



政翔会

公共施設マネジメントの視点から

小川広司

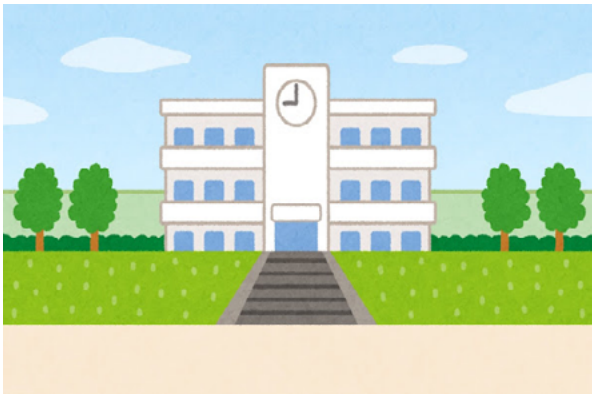
問 八幡西中学校長寿命化改修工事の予算は74億4,100万円で、うち仮設校舎は5億2,400万円です。一方、大津市では仮設校舎を含む中学校の工事費が23億6,200万円です。入札不調となった今、事業費や工事内容を改めて精査し、長寿命化改修の見直しや、全面新築も可能かと思われますが、検討する考えはありませんか。

答 教育部長

事業内容の再検討については、施設の劣化状況や構造体の健全性等の調査結果を踏まえ、既存施設を活用した長寿命化改修を進めてきたところです。

新築への再検討については、長寿命化改修は国庫補助制度や地方債等が活用でき、元利償還金について地方交付税措置が見込まれる等、財政面において大きなメリットがあります。

一方で、仮に新築へ事業変更した場合、新校舎等の建設費に加え、用地取得費や旧校舎の解体費用、造成費用、設計見直し等、新たな経費や事業期間、国庫補助や地方交付税措置が見込めず、市の財政負担はより大きくなります。



［その他の質疑・質問］
①道路における安全対策について

個人質問



政翔会

防災・減災・緊急事態対応について

久郷定彦

問 私たちの暮らす日本では巨大地震の発生が予測されるなど多くの災害リスクを抱えています。これまで様々な大規模自然災害が発生しましたがその度に大きな被害を受け長期にわたり復旧・復興を図る事後対策も余儀なくされてきました。

災害に強い「まち」を作ることが、これからの「まちづくり」です。市内の上下水道管・農水管の老朽化における長寿命化や耐震化対策整備の現在の状況や対策対応はどのようにされているでしょうか。

答 水道事業所、産業経済部

上水道管路の耐震化対策では、重要施設管路について令和23年度を完了目標に優先的に取り組んでいます。その他管路の老朽管対策も小規模簡易型設計施工一括発注方式を試行的に採用し、これまで以上に取組を進めているところです。

下水道管路については、今年度は重要な下水道管路に対し詳細診断及び詳細設計に取り組み、耐震化対策を進めてまいります。

農水管については、老朽化対策を優先的に進めるとともに、耐震化にも考慮しながら、各土地改良区の計画に基づき持続的な農業振興を支援します。



【農水管バルブの欠損で起こった状況（市内江頭町）】

「その他の質疑・質問」
①次世代型太陽電池について

個人質問



にしむら しずえ

本市の自死（自殺）対策計画について

問 当計画の方向性について3点伺います。

・現在の「近江八幡市自殺対策計画」は2027年までのものとして作成されたものですが、これを2027年まで引き継ぐものと受け止めてよいのでしょうか。

・2027年以降の計画について、新たに計画策定に取り組まれるお考えはありますでしょうか。

・何を大事にして今後の計画に臨むのか、お考えを伺います。

答 市長

本市の自殺対策計画は「健康はちまん21プラン（第3次）」に内包され、2025年から10か年の計画として取組を進めています。2027年以降も取組の推進と評価を行います。

今後は、現計画の成果や最新データを検証し、ライフステージごとの課題を把握するとともに、特に若年層が早期に相談・支援につながる仕組みづくりを進めます。

「誰も孤立させない」ことを大切にし、市政のあらゆる施策の中に「生きることを支える」という視点を持ち、一人ひとりの命と暮らしを支える取組を進めてまいります。



【厚生労働省:自殺予防啓発ポスター】

「その他の質疑・質問」
①防災備蓄品ヨウ化カリウム丸剤とゼリー剤（安定ヨウ素剤）について

個人質問



創政会

安土文芸の郷グラウンドの芝生化について

間宮泰樹

問 文芸の郷グラウンドの芝生化については、令和7年6月定例会において質問し、グラウンドの利用状況や芝生化の可能性及び効果、財政負担や維持管理について市の考えをお尋ねしました。

その後、1年が経過していますが、庁内において具体的な調査及び検討がなされたのか、また、今後どのような施設として活用していくのかという観点から、芝生化を一つの選択肢として検討する考えはあるのか、市長の見解をお伺いします。

答 教育部長

「安土文芸の郷グラウンドの芝生化を一つの選択肢として検討する考え」については、サッカー団体へのヒアリングを含め、利用者からの芝生化へのニーズが現状は確認できていないこと、多額な整備費、及び維持管理や運用面等の実現可能性を総合的に検討した結果、現時点においては、芝生化を選択することに慎重にならざるを得ません。

引き続き、利用者の皆様をはじめ、市民皆様方のお声をお聞きしながら、より多くの市民の皆様がご利用いただける施設をめざし、今後の施設活用のあり方について検討して参ります。



【文芸の郷グラウンド】

［その他の質疑・質問］
①自治体DXについて

個人質問



創政会

JR琵琶湖線の法面崩壊とその後について

三上英夫

問 6月3日の台風6号の接近により、JR琵琶湖線、桐原橋梁の東、川原町側の法面の一部が崩壊し、列車は数時間運転見合せとなりました。JRは応急復旧をされましたが、近隣住民の方々は、驚きとともに大きな不安を感じられたに違いありません。そこで伺います。

①このことによるJR桐原橋梁の架替工事への影響について

②その後地元住民の皆様への、安全・安心な工事に関する説明会開催とその状況について

答 都市整備部長

①現在、滋賀県とJRにおいて、本格的な復旧対策や今後の施工方法の検討が進められているところであり、JR橋梁架替工事の全体工程は、JRにおいて精査中と聞いております。

②7月4日、8月1日、9月12日の計3回、JRから地元自治会に対して、今後の復旧工事の進め方や安全対策等について説明会が開催されたところです。市としましては、JR橋梁架替工事を着実に進めていくことは非常に重要であると認識しておりますが、工事を進める際には、何よりもまず地域住民の安全・安心が最優先であると考えております。



【崩落現場（JR提供）】

［その他の質疑・質問］
①中学校における「地域クラブ活動推進事業」について
②「いじめ事案」が提起するものについて
③「スマホ依存防止機運醸成事業」について
④桐原地域内における土地の有効活用などについて

個人質問



政翔会

岡田彦士

安土コミュニティエリア一体整備について

問 旧小学校から新小学校への移転時期と今後のおおむねの計画、併せて通学路コースの安全確保について伺います。

また、安土防災センター（コミュニティセンター）の機能・設備について、①上水・トイレ用水の確保、②避難所におけるプライバシー保護、③避難訓練の実施と避難所運営組織の構築、④避難時の道路の安全確保に向けた図上訓練をすることの意義について、ご所見を伺います。

答 危機管理監、教育部長

機能・設備として、①小学校とコミセンの各受水槽と雨水貯留槽で、あわせて58・1㎥を確保。②他学区と同じく、ワンタッチパーティション等で個々の空間を確保。③安土小学校体育館への空調設備は今回の新築工事で整備し、他の施設は、令和9年度から3か年度内の整備に向け設計業務中。④地震・台風・大雨など、各災害を想定してご家庭などで話し合っていただきたい。避難経路の安全確保は、自治会においても経路の確認をしながら避難訓練を実施していただき、市も参加し一緒に考えさせていただく。



【安土地域防災センター（イメージ図）】

「その他の質疑・質問」
①自治体連携事業「織田信長サミット」等について
②文化財保護行政について

総務常任委員会審査報告

議第100号　令和7年度近江八幡市病院事業会計決算の認定を求めることについて

令和7年度の総合医療センターにおける病院事業会計決算について提案されたものです。

執行部からは、「収益的収支の差引はマイナス6億9,800万円となった。入院収益等の医業収益は増加したものの、人件費や物価上昇に伴う給与費、材料費等の増加により、収入の増加以上に費用が発生したことが主な要因である。経営改善に取り組み、各費用の削減に努めた」との説明がありました。

【主な質疑】

質 経費の委託料の見直しの内容とそのことによる変化について。

答 医療機器の保守内容を精査し契約内容を見直すなど、積み重ねにより約2千万円を削減した。一方、人件費や材料費等の増加により、全体では若干の増額となった。

【主な意見等】

「赤字決算ではあるものの、改善の取組により損失額が削減されたことは、経営努力の結果と理解する。厳しい経営状況が続く中、今後も市民のために尽力いただきたい」などの意見がありました。

会第9号　非核三原則の堅持を日本政府に求める意見書の提出について

会第9号については、議員提出議案として、議案名のとおり市議会としての提出を求めるため提案されたものです。

【主な意見等】

「非核三原則の厳守など趣旨には賛同するが、政局の批判ではなく、大きな立場からの呼びかけとすべき」との意見がありました。

一方、「本市は平成27年に核兵器廃絶平和都市宣言を決議しており、市議会としてその意思を国に届けることが、核廃絶への一歩となる」との賛成討論がありました。

※審査の結果、委員会に付託された議案のうち、議第96号、議第100号、議第107号、議第108号、議第110号、議第115号、議第116号の7件は、全員賛成で可決しました。会第8号は、賛成少数で否決しました。

教育厚生常任委員会審査報告

議第92号　令和7年度近江八幡市国民健康保険特別会計決算の認定を求めることについて

議第94号　令和7年度近江八幡市介護保険事業特別会計（保険事業勘定）決算の認定を求めることについて

令和7年度における各特別会計の決算内容について、事業内容や決算額の報告をするものです。

【主な質疑・意見等】

質　物価高騰等の影響について、現在の保険料への影響はどう考えるか。

答　保険料の上昇は、医療費の高度及び高額化により上げざる得ない状況となっている。もし納付が困難な場合は、いつでも相談できる環境を作っており、ご相談いただければと思う。

質　いきいき百歳体操は、自治会未加入者でも参加は可能か。

答　実施箇所は、参加要件として自治会加入者に限定していないので、積極的にご参加いただきたい。

議第109号　近江八幡市使用料条例の一部を改正する条例の制定について

「こども誰でも通園制度」における利用料を規則で改めて定めます。

【主な質疑・意見等】

意　子どもを預かる側の負担が増加していると聞いており、現場負担の軽減の配慮をお願いしたい。

答　「こども誰でも通園制度」開始にあたる人員確保ができたため、当市は制度を開始できているが、引き続き現場負担軽減のための人員確保等、尽力したい。

※審査の結果、委員会で付託された議案のうち、決算認定議案について、議第92号、94号、95号、97号は賛成多数で、議第93号は全員賛成で原案を認定すべきものと決しました。予算議案については、議第103号、議第104号、議第105号は、全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。条例議案については、議第109号、議第111号、議第112号、議第113号は、全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。

産業建設常任委員会審査報告

議第117号　武佐老蘇線連絡道路整備工事（その5）請負契約の締結につき議決を求めることについて

議案内容

武佐老蘇線連絡道路整備工事（その5）請負契約を締結するにあたり、一般競争入札によって、契約金額等が確定したので、条例の定めるところにより提出されたものです。この連絡道路は、近江八幡安土連絡道路としてスタートしたもので、平成30年度から道路詳細設計がされています。現在は、蛇砂川の橋梁の設計から工事に入っており、一部道路の築造もされています。今回の契約は、蛇砂川新川につける橋の下部工事の契約に関するものです。

【主な質疑応答】

質　この道路工事は、最終的には県道208号から蛇砂川の新川を通って、武佐コミュニティセンターの前の道につながるという理解でよろしいか。

答　委員ご理解のとおり、県道208号と国道421号をつなげる道路整備となる。

質　この道路工事の全長と、全体の工期についてははどれくらいの予定をしているのか。

答　道路の全長としては、約1200mの新しい道路をつけていく形になる。すでに一部道路は作っているが、現状、令和13年度ぐらいには開通できるように努めている。今回の契約に関する橋梁の下部工事については年度内の完了を目指している。

※審査の結果、委員会で付託された議案のうち、議第98号、議第99号、議第106号、議第114号、議第117号、議第118号は全員賛成で、議第121号は賛成多数で可決しました。

予算常任委員会審査報告

議第101号【開会日即決議案】令和8年度近江八幡市一般会計補正予算（第2号）

議案内容

エネルギー・食料品価格等の物価高騰対策として、障がい福祉事業所支援金支給事業、民間保育所及び認定こども園等運営補助事業で各福祉サービス事業所に対する支援として報償費、乳児おむつ等支給子育て支援事業で乳児世帯に対しておむつ用品等を追加で配布するために委託料、施設型給付事業及び地域型保育事業で第2子保育料の無償化を実施することに伴い扶助費、商工業振興事業で中小企業及び個人事業主に対する支援として報償費といった、それぞれの費用を追加するために提案されたものです。

【主な質疑】

物価高騰対策事業の実施にあたっては、ポスター掲示等を行い、市民に向けて広く周知徹底を図ってほしい。支援を必要としている人や団体について調査をして次に活かしてほしい、などの意見がありました。

議第102号　令和8年度近江八幡市一般会計補正予算（第3号）

議案内容

総務費においては、行政改革推進事業でAI活用に関する講演会等の開催経費として報償費等、通学路安全対策施設整備事業で市道馬淵新在家線の通学路拡幅工事に伴う補償補填及び賠償等、基金積立金で前年度繰越金に伴う財政調整基金積立金、県選挙執行事業で共通投票所設置に向けた当日投票システムの導入経費として委託料等を追加。民生費においては、乳児等のための支援給付事業で、きりはら遊こども園にて「こども誰でも通園制度」を実施するため扶助費、放課後児童クラブ施設整備事業で利用ニーズが高い地区においてクラブを新設する事業者に対して支援するため負担金補助及び交付金等を追加。衛生費においては、地域医療体制強化事業で地域医療体制の強化に向けた検討会の開催経費として報償費等を追加。土木費においては、単独市道改良事業でJR近江八幡駅南口歩行者デッキの改修工事として工事請負費、住生活基本計画推進事業で基本計画策定に向けた準備経費として物件費等を追加。消防費においては、災害活動支援事業で熊本地震被災地への職員派遣経費として需用費等を追加。教育費においては、学校を核とした地域力強化事業でスマートフォン依存防止に向けた動画制作及び広告配信経費として委託料を追加するとともに、各費目において、前年度国庫及び県支出金等の精算に伴う償還金利子及び割引料を追加、各施設の緊急修繕に伴う物件費等を精査し補正するために提案されたものです。

【主な意見】

それぞれの事業によって、物価高騰に対する将来の影響額の算出方法にバラツキがあるため、全庁的に考え方を統一するべき。同じ建物の屋根をそれぞれ別の担当課で修繕することは合理的ではない、などの意見がありました。

議第119号　令和8年度近江八幡市一般会計補正予算（第4号）

議案内容

安土コミュニティエリア整備事業で調整池の浮き上がりを防止するための対策工事を実施するため工事請負費を追加するために提案されたものです。

【主な意見】

過去に内水氾濫が起こっている場所であり、調整池の場所についても当初より懸念があったため反対する。さまざまな基準を満たし、対策を立てられたうえで進めてこられた工事であり、早期完成を望む声もあるため賛成する。JRを含む現場のモニタリングを完成後も継続してもらいたい、などの意見がありました。

議第120号【閉会日即決議案】令和8年度近江八幡市一般会計補正予算（第5号）

議案内容

職員給与費で副市長選任議案に伴う人件費を追加するために提案されたものです。

※審査の結果、委員会で付託された議案のうち、議第101号、議第102号、議第120号の3件は全員賛成で、議第119号は賛成多数で可決しました。

教育厚生常任委員会活動報告

教育厚生常任委員会では、所管事務調査項目を「学校・園の運営及び教育施策に関すること」及び「福祉、健康、子ども・若者、子育て支援施策に関すること」の２件としています。

今回は「学校・園の運営及び教育施策に関すること」について、令和８年８月５日に所管事務調査を行いました。

まず、小学校運営における複式学級や前期後期制について、学校教育課と意見交換を行いました。さらに、八幡西中学校長寿命化改修工事について、八幡西中学校仮校舎の現場視察を実施し、教育施設整備推進課と意見交換・協議を行いました。

今後も引き続き、各項目についての調査・研究を深め、その成果を課題解決に向けた具体的な提案等に反映し、市政の発展に活かしていけるよう研鑽に努めてまいります。



八幡西中学校仮設校舎での現場視察

産業建設常任委員会活動報告

令和８年第２回（６月）定例会にて「安土コミュニティエリア整備事業（建設工事）請負契約の締結につき議決を求めることについて」の議案を可決し、安土コミュニティエリアの建設工事が進められることになりました。また、この定例会における予算常任委員会では、安土コミュニティエリア整備事業における調整池の調査・設計委託として２，０００万円が計上されました。このような状況を踏まえて、令和８年８月３日に都市整備部の職員や建設業者の協力のもと、建設工事開始前に委員会として安土コミュニティエリア全体の造成工事の様子や調整池の現場視察をさせていただきました。

現地視察の前には、担当の職員に図面や配置図を用いて説明をしていただき、質疑応答などを行いました。現地では工事の進捗や調整池の状況を確認しながら、担当の職員から説明をしていただいたため、より理解を深めることができました。



安土町総合支所　防災センター1階



安土コミュニティエリア内の調整池前

市庁舎整備等特別委員会活動報告

市庁舎整備等特別委員会では、８月25日に委員会を開催しました。今年12月にグランドオープンを予定の本庁舎第２期整備（正面玄関や外構など）工事及び水道事業所や都市整備部の部署が配置される予定の南別館改修工事のそれぞれ進捗状況について、市当局から説明を受け、意見交換を行いました。その後、南別館改修工事の現場を見学し、改修状況を確認しました。

引き続き安全な工事施工に努められ無事に工事が完了できますよう、委員会では工事の進捗状況を見守ってまいります。





南別館改修工事の現場視察

決算特別委員会の設置について

９月14日の本会議において、14名の委員で構成される決算特別委員会が設置されました。同日、本会議終了後に委員会を開催し、正副委員長の互選を行いました。また、本会議で委員会に付託された「議第91号　令和7年度近江八幡市一般会計決算の認定を求めることについて」の議案は、内容審査等を慎重に行うために時間を要することから、閉会中の継続審査とすることに決定しました。

今後、閉会中に委員会を開催し、議案審査を行い、12月定例会で委員会の審査報告を行う予定です。

なお、決算特別委員会の委員は次のとおりです。

委 員 長	森原　陽子
副委員長	藤村　健造
委　　員	にしむら しずえ、間宮 泰樹、久郷 定彦、川嶋 隆志、中塚 理恵、山本 妙子、山元 聡子、沖 茂樹、玉木 弘子、小西 はげむ、井上 さゆり、山本 英夫

編 集 後 記　「天災は、わすれていなくてもやってくる」（ある小６「道徳」教科書より）のとおり、７月末の熊本地震やそれに続く千葉豪雨等の災害が頻発し、多くの尊い人命が失われました。そのことも踏まえ、本定例会では防災関係の質問や要望等が多く出されました。今後、各地域における防災への意識高揚や十分な備えの必要性を強く感じた議会でした。　（広報広聴委員長　三上　英夫）

議会だより訂正のお知らせとお詫び

「おうみはちまん議会だより」第68号（令和８年９月１日発行）の内容に誤りがありました。つきましては、下記のとおり訂正させていただきます。

P7下　（誤）㊀　子ども健康部長　　（正）㊀　教育部長

令和８年第３回（９月）近江八幡市議会定例会に提出された議案と議決結果

賛否の分かれた議案

議案番号	件名	付託委員会	会派	政翔会							創政会							日本共産党			①		②		③	③
			議決結果	久郷定彦	川嶋隆志	沖茂樹	岡田彦士	中田幸雄	平井せい治	小川広司	間宮泰樹	藤村健造	三上英夫	南祐輔	大川恒彦	小西はげむ	森原陽子	玉木弘子	井上さゆり	松村務	山本英夫	中塚理恵	山本妙子	にしむらしずえ	山元聡子
◇ 決　算																										
議第92号	令和７年度近江八幡市国民健康保険特別会計決算の認定を求めることについて	決算	認定	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
議第94号	令和7年度近江八幡市介護保険事業特別会計（保険事業勘定）決算の認定を求めることについて	決算	認定	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
議第95号	令和7年度近江八幡市介護保険事業特別会計（サービス事業勘定）決算の認定を求めることについて	決算	認定	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
議第97号	令和７年度近江八幡市後期高齢者医療特別会計決算の認定を求めることについて	決算	認定	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
◇ 予　算																										
議第119号	令和８年度近江八幡市一般会計補正予算（第４号）	産業建設		○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×
◇ その他																										
議第121号	安土コミュニティエリア造成工事請負契約の変更につき議決を求めることについて	産業建設		○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×
◇ 議員提出議案																										
会第9号	非核三原則の堅持を日本政府に求める意見書の提出について	総務	否決	×	×	×	×	—	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	×	×	×	×

①：育政会　②：公明党　③：無所属
○…賛成　×…反対　欠…欠席　退…退席　除…除斥　—…議長は採決に加わっていません。※可否同数の場合は議長裁決

継続審査となった議案

議案番号	件名	付託委員会
◇ 決　算		
議第91号	令和７年度近江八幡市一般会計決算の認定を求めることについて	決算

全員一致で承認・可決・同意・採択した議案

議案番号	件名	付託委員会
◇ 決　算		
議第93号	令和７年度近江八幡市介護認定審査会共同設置事業特別会計決算の認定を求めることについて	教育厚生
議第96号	令和７年度近江八幡市文化会館事業特別会計決算の認定を求めることについて	総務
議第98号	令和７年度近江八幡市水道事業会計の利益の処分につき議決を求めること及び決算の認定を求めることについて	産業建設
議第99号	令和７年度近江八幡市下水道事業会計決算の認定を求めることについて	産業建設
議第100号	令和７年度近江八幡市病院事業会計決算の認定を求めることについて	総務
◇ 予　算		
議第101号	令和８年度近江八幡市一般会計補正予算（第２号）	予算
議第102号	令和８年度近江八幡市一般会計補正予算（第３号）	予算
議第103号	令和８年度近江八幡市国民健康保険特別会計補正予算（第１号）	教育厚生
議第104号	令和８年度近江八幡市介護保険事業特別会計（保険事業勘定）補正予算（第１号）	教育厚生
議第105号	令和８年度近江八幡市後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）	教育厚生
議第106号	令和８年度近江八幡市下水道事業会計補正予算（第２号）	産業建設
議第107号	令和８年度近江八幡市病院事業会計補正予算（第1号）	総務
議第120号	令和８年度近江八幡市一般会計補正予算（第５号）	予算
◇ 条　例		
議第108号	近江八幡市認可地縁団体印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	総務
議第109号	近江八幡市使用料条例の一部を改正する条例の制定について	教育厚生
議第110号	近江八幡市伝統的建造物群保存地区保存条例の一部を改正する条例の制定について	総務
議第111号	近江八幡市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	教育厚生
議第112号	近江八幡市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について	教育厚生
議第113号	近江八幡市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例及び近江八幡市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	教育厚生
議第114号	近江八幡市道路占用料徴収条例及び近江八幡市法定外公共物管理条例の一部を改正する条例の制定について	産業建設
◇ その他		
議第115号	町の名称の変更につき議決を求めることについて	総務
議第116号	近江八幡市国土利用計画（第２次）を改定することにつき議決を求めることについて	総務
議第117号	武佐老蘇線連絡道路整備工事（その５）請負契約の締結につき議決を求めることについて	産業建設
議第118号	財産を取得することにつき議決を求めることについて	産業建設
◇ 人　事		
議第122号	近江八幡市副市長の選任につき同意を求めることについて	省略
議第123号～126号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	省略

付託委員会欄の「予算」は予算常任委員会、「総務」は総務常任委員会、「教育厚生」は教育厚生常任委員会、「産業建設」は産業建設常任委員会です。

12月定例会のご案内　令和８年第４回（12月）市議会定例会は、次の日程で予定しています。それ以外の日は、休会の予定です。

開会日	質問日	委員会	閉会日
11月27日（金）	12月８日（火）、９日（水）、10日（木）	12月11日（金）、14日（月）、15日（火）、16日（水）、17日（木）	12月22日（火）

皆さまからの議会運営に関するご意見を、メールまたは文書にて、議会事務局までお寄せください。
〒523−8501　近江八幡市桜宮町236番地　Eメール：020200@city.omihachiman.lg.jp　FAX：0748−36−7101

Environmentally Ink (Vegetable oil & Non VOC)
Waterless Printing. Naturally.
●インキ：環境配慮型インキ（植物油インキ or ノンVOCインキ）
●印刷：有害な廃液を排出しない水なし印刷